High Position Fan

ハイポジションファン
XQS-W410

取扱説明書（保証書付）

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書（保証書付）はいつでも見ることができるところに必ず保管してください。

もくじ

取扱説明書・保証書には製品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している形名の( )内の記号が色記号です。

この製品は日本国内用に設計されているため、海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。 その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

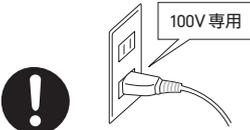
⚠警告	:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意	:人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

△は、「警告・注意」を促す内容です。	指のケガに注意		
⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止	分解禁止	ぬれ手禁止
	水ぬれ禁止	接触禁止	
●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う	さし込みプラグを抜く	

⚠警告

電源は100V専用を使用する

火災や感電の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

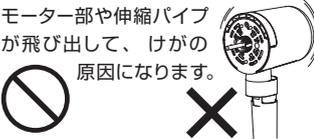
さし込みプラグは、コンセントの奥までしっかりさし込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

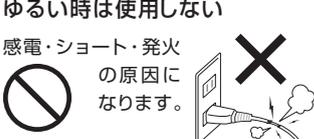
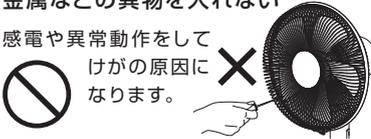
水につけたり、水をかけたりしない

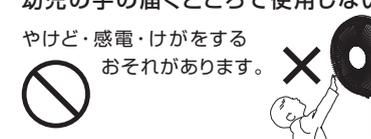
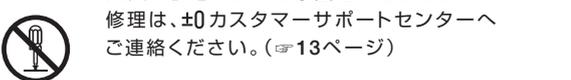
ショート・感電のおそれがあります。

⚠警告

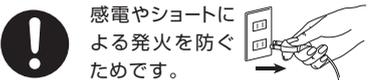
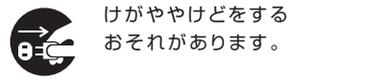
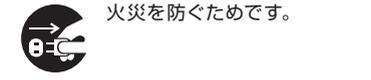
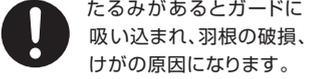
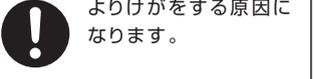
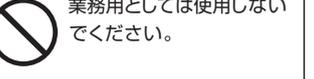
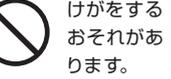
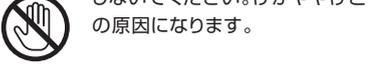
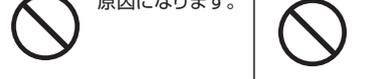
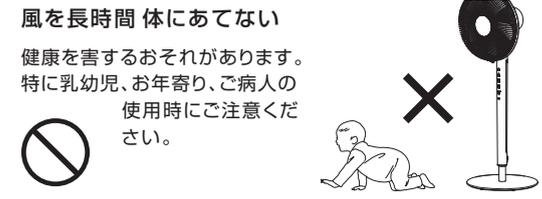
ベース・羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節つまみを押さない
モーター部や伸縮パイプが飛び出して、けがの原因になります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない
感電やけがをすることがあります。

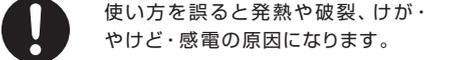
さし込みプラグのほこりなどは定期的にとる
ほこりなどをとらないと感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

ガードやすき間にピンや針金、金属などの異物を入れない
感電や異常動作をしてけがの原因になります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない
けがをするおそれがあります。

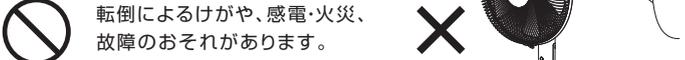
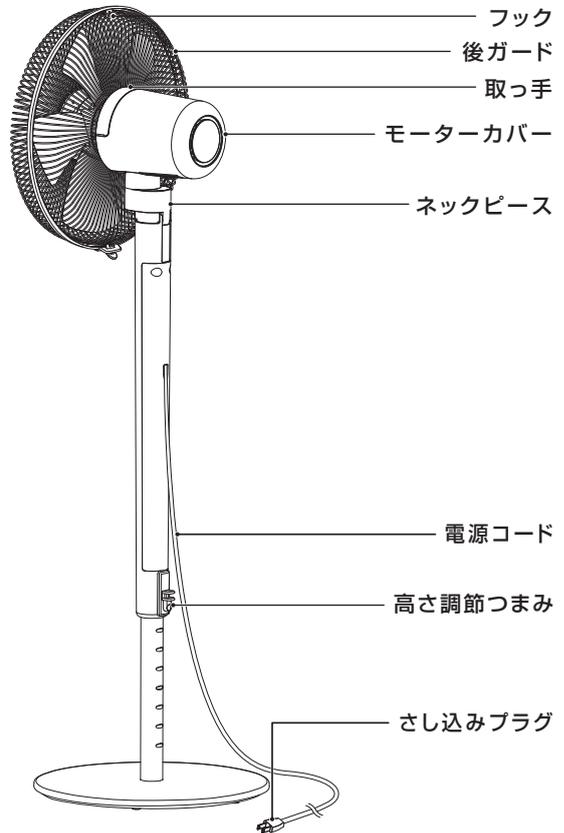
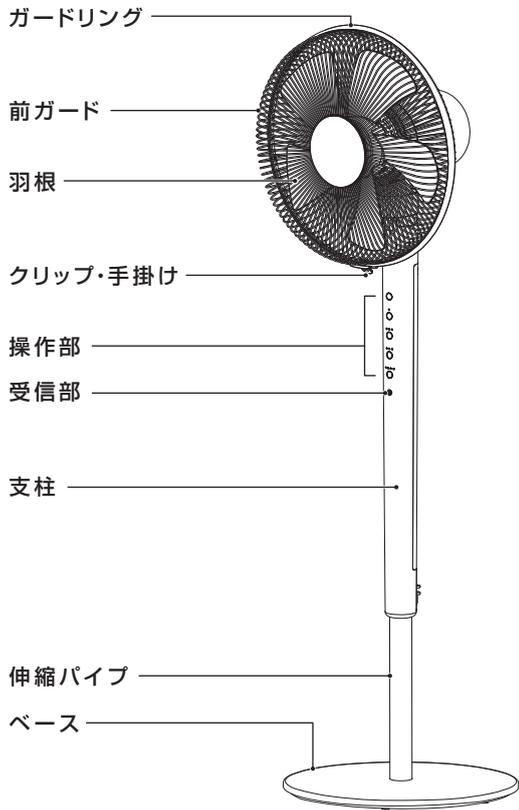
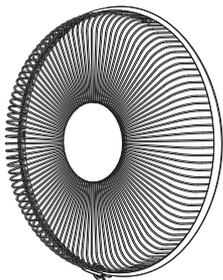
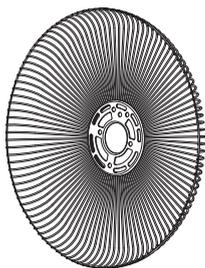
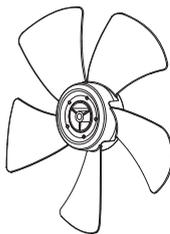
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない
やけど・感電・けがをするおそれがあります。

改造はしない また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因となります。
修理は、±0カスタマーサポートセンターへご連絡ください。(☞13ページ)

電源コードを破損させたり、無理な方向に引張ったり、加工しない(無理に曲げる・引張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込むなど)
電源コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。

⚠注意

さし込みプラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火を防ぐためです。

部品の取り付け、取りはずし、お手入れをするときはスイッチを切り、さし込みプラグをコンセントから抜く
けがややけどをするおそれがあります。

使用時以外はさし込みプラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災を防ぐためです。

市販の保護ネットなどを取り付ける時は、たるみがないようにする
たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損、けがの原因になります。

本体に異常な振動や音が発生した時は使用を中止する
羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをする原因になります。

業務用には使用しない
本製品は一般家庭用です。
火災や故障の原因になりますので、業務用としては使用しないでください。

髪の毛などを近づけない
髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

運転直後はさわらない
モーター軸やモーター部が熱くなっていますので、お手入れしたり、直接さわったりしないでください。けがややけどの原因になります。

製品を移動する時は引きずらない
床面や畳などに傷がつく原因になります。

風を長時間 体にあてない
健康を害するおそれがあります。
特に乳幼児、お年寄り、ご病人の使用時にご注意ください。

電池の取り扱いには十分注意する
- 指定以外の電池を使用しない
- +と−を逆にして使用しない
- お子様の手の届く場所に置かない
- 充電・分解・ショート・加熱したり火の中に入れたりしない
- お子様が誤ってなめたり飲み込んだりしないよう注意する(万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください)

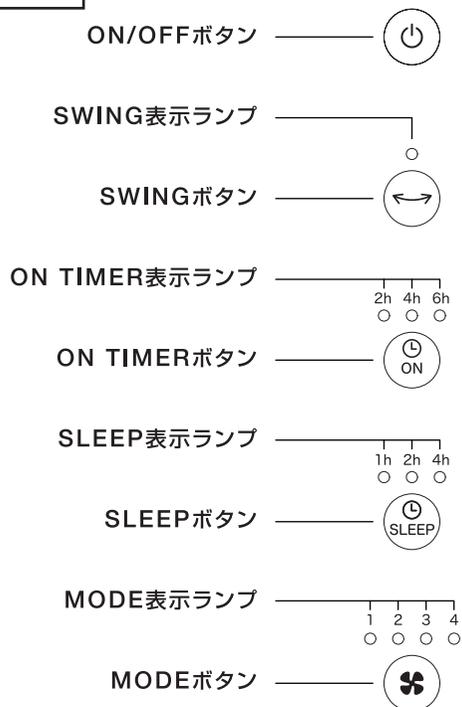
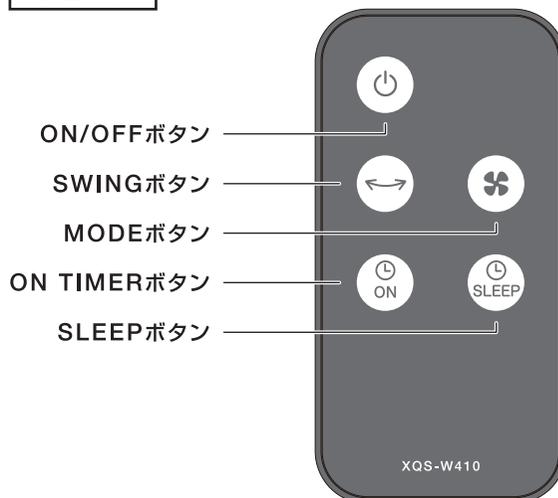
使い方を誤ると発熱や破裂、けが・やけど・感電の原因になります。

次のような場所では使用しない
- 灯油・ガソリン・シンナー・塗料・ベンジン・ガスなど引火性のものがあるところ
- カーテンなどの障害物のそばや不安定な場所
- ガスレンジやストーブのそばなどの炎のあたるところ
- 風呂場や屋外、雨やしぶきのかかるところ
- 高温(40℃以上)・多湿(80%以上)になるところ

転倒によるけがや、感電・火災、故障のおそれがあります。

各部のなまえ

ガードリング
前ガード
羽根
クリップ・手掛け
操作部
受信部
支柱
伸縮パイプ
ベース
フック
後ガード
取っ手
モーターカバー
ネックピース
電源コード
高さ調節つまみ
さし込みプラグ
同梱品
モーター軸
まわり止めピン
羽根を固定するため
にモーター軸に付い
ているピン
モーター軸カバー
※工場出荷時に取り付けられています
すので、組立てる前にモーター軸
カバーをはずしてください。
前ガード
後ガード
羽根
スピンナー
後ガード止め
ナット
ベースボルト
リモコン
ガード等のスチール製の部分に
付けることができるよう、裏側に
マグネットが内蔵されています。
本体
電源コードフック
電源コードがたるまない
ように、フックに通してく
ださい。
ベース
リチウム電池
CR2032
※電池は工場出荷時に
同梱していますので、
自己放電のため寿命が
短くなっている場合が
あります。

操作部

リモコン

仕 様

項目	内容
形名	XQS-W410
外形寸法	約H888×W355×D340mm　高さ最大 約1125mm
質量	約5.6kg
左右首振り角度	約70°
上下風向角度	上向き 約27° ／ 下向き 約6°
ON TIMER	2・4・6時間
SLEEP(OFF TIMER)	1・2・4時間
コード長	約2.2m

電 圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風 速 (m/min)	風 量 (m^3/min)	回転数 (rpm)
100	50	42	約227	約40	約1100
	60	45	約210	約37	約1050

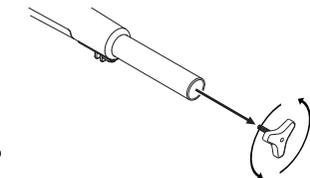
※消費電力、風速、風量、回転数は「強」の値です。

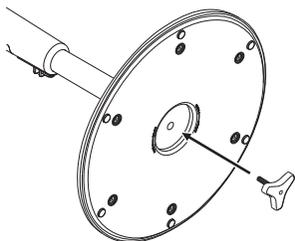
組立てかた

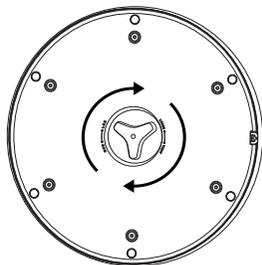
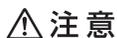
⚠警告	**ベース･羽根･ガードを付けずに運転したり、高さ調節つまみを押さない** モーター部や伸縮パイプが飛び出して、けがをする原因になります。	**組立てる前に本体を立てたり、さし込みプラグをコンセントにさし込んだりしない** 不安定なため転倒し、ショート・感電・けがの原因になります。

ベースと本体の組立てかた

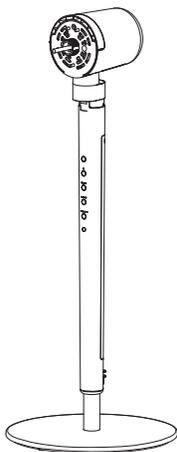
1. ベースに伸縮パイプをはめる

●伸縮パイプ底面に取り付けてあるベースボルトをはずします。

2. ベースナットで固定する

●モーターカバー部分を持って、ゆっくりと本体を寝かせます。

●ベースの伸縮パイプさし込み口に伸縮パイプをさし込みます。

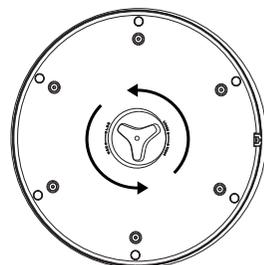
●ベース裏面から、伸縮パイプとベースをベースボルトでしっかり固定します。
この時ベースの電源コードフックが後側にくるように組立ててください。

●全体を持ち上げてみて、確実に固定されているかを確認してください。

⚠注意	持ち運ぶ時にベースが落下しないよう、必ず付属のベースボルトでしっかり固定してください。

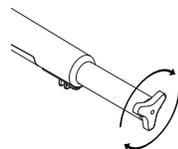
3. 本体を立てる

●平らな安定した場所に本体を立てます。

ベースとスタンドの取りはずしかた

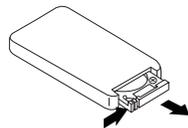
1. ベースボルトをはずす

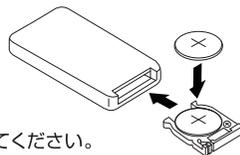
●ネックピース部分を持って、ゆっくりと寝かせます。

●ベース底面のベースボルトをはずします。

お願い

ベースボルトは次に組み立てる時に必要な部品です。なくさないように、必ず伸縮パイプ底面に取り付けた状態で保管してください。

リモコン電池の入れかた

1. リモコンを裏返し、電池ホルダーを取り出す

●電池ホルダーのつめを内側に押しながら引き出す。

2. 電池を電池ホルダーに入れる

●+側を上にする。

3. 電池ホルダーを元にもどす

●+と−を間違えないように正しく入れてください。

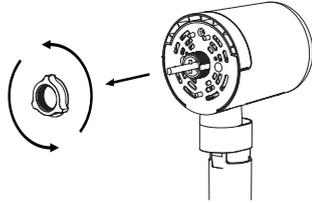
●交換用リチウム電池はCR 2032をお買い求めください。

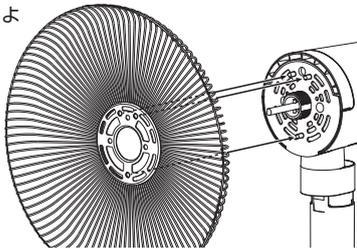
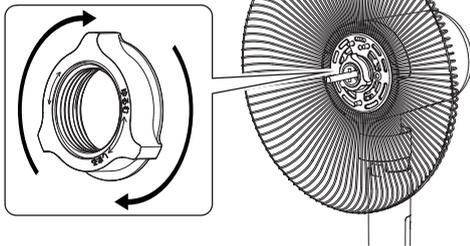
●動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

⚠注意	リチウム電池を、幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

後ガードの取り付けかた

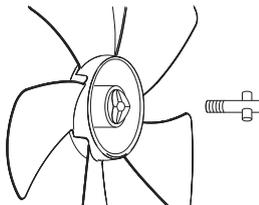
1. 後ガード止めナットをはずす

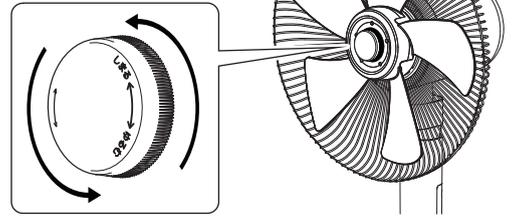
●モーター部分に取り付けてある後ガード止めナットをはずします。

2. 後ガードを取り付ける

●モーター部の3カ所の凸部と後ガードの穴が合うようにはめ込みます。

●後ガード止めナットを図の方向にまわして確実に固定します。

⚠注意	後ガードにガタがないか確認し、確実に固定されていることを確認してください。 固定がゆるいと、ガードがはずれてけがをする原因になります。

羽根の取り付けかた

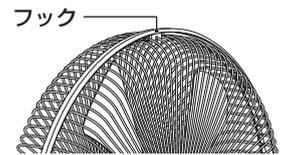
1. 羽根を取り付ける

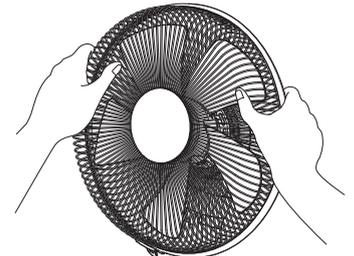
●モーター軸にあるまわり止めピンに、羽根裏側の凹部を合わせて、羽根をモーター軸の奥までさし込みます。

2. スピンナーを取り付ける

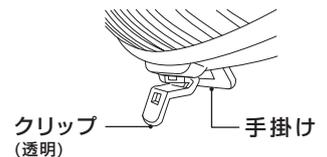
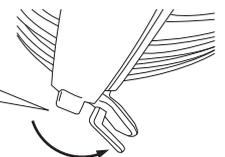
●スピンナーを図の方向にまわして確実に羽根を固定します。

⚠注意	羽根にガタがないか確認し、スピンナーは確実に締め付けてください。固定がゆるいと、羽根がはずれてけがをする原因になります。

前ガードの取り付けかた

1. フックをかける

●ガードリング上部に付いているフックを後ガード天面にひっかけます。

2. 前ガードをはめる

●前ガード全体がしっかり後ガードにはまるように、ガードリングのつめ(4カ所)をはめ込みます。

3. クリップをはめる

●前ガードと後ガードがしっかりはまったら、ガードリング下部にあるクリップで、しっかり固定します。

「カチッ」と音がするまで押し込む

⚠注意	ガード全体にガタがないか確認し、クリップで必ず固定してください。固定がゆるいとガードがはずれてけがをする原因になります。

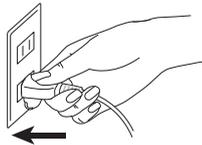
使いかた

⚠警告	**ガードの中や可動部へ指などを入れない** けがをするおそれがあります。
⚠注意	● 必ず「組立てかた」を見て確実に組立ててからご使用ください。 ● 運転中に停電したり、さし込みプラグを抜いた場合は「OFF」の状態になりますので、始めから操作をやり直してください。 ● 操作部などが暖かくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのままご使用ください。

●運転する時は、最初に「ON/OFF」ボタンまたは「SLEEP」ボタンを押してください。
●「微風」「弱」「リズム」運転は、数秒間は「中」運転で始動した後、「微風」「弱」「リズム」に切りかわります。
「微風」「弱」「リズム」運転で羽根が回転しない場合は、「中」「強」運転で始動させた後、「微風」「弱」「リズム」に切りかえてください。

使いかた

1. さし込みプラグをコンセントにさし込む

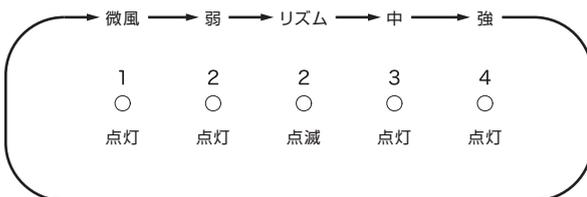
●平らな安定した場所に本体を立て、さし込みプラグをコンセントにさし込みます。

2. ON/OFFボタン

●押すたびに「ON」「OFF」が切りかわります。

●さし込みプラグをさし込んだ後は「微風」で運転します。

8時間オートOFF
●切り忘れ防止のため、運転開始後8時間経過すると自動的に停止します。

3. MODEボタン

●押すたびに風量が切りかわります。

リズム風
●風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。

4. SLEEPボタン

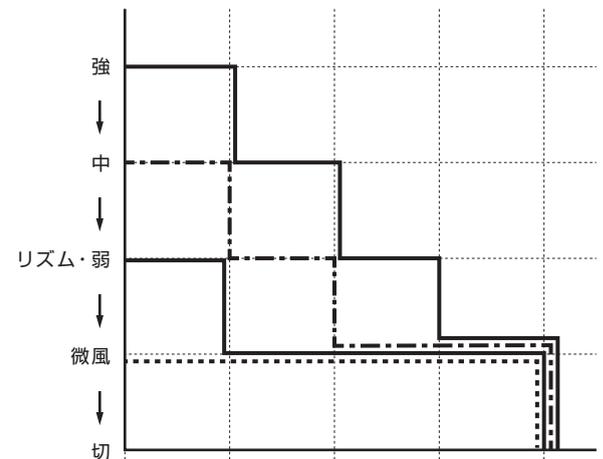
SLEEP運転
●設定された風量とタイマー時間によって自動的に風量を減らし、タイマー時間が経過すると自動的に停止します。
（SLEEP運転図をご参照ください。）

●押すたびにSLEEP設定時間が切りかわります。

●コンセントにさし込みプラグをさし込んだ後に、SLEEPボタンを押すと、中風で2時間運転します。

※時間の経過とともにタイマーランプがかわり、残りの時間を表示します。
※時間はおおよその目安です。

SLEEP運転図

●設定された風量とタイマー時間によって次のように自動的に切りかわります。
（例）風量 強／タイマー1時間のとき

5. OFF TIMER

OFF TIMER運転
●設定された風量のまま、タイマー時間が経過すると
自動的に停止します。（風量は変化しません）

●SLEEPボタンを約3秒間長押しすると、SLEEP表示ランプが点滅し、OFF TIMER運転に切りかわります。
※リモコンでは設定できません。

●押すたびにOFF TIMER設定時間が切りかわります。
※時間の経過とともにタイマーランプがかわり、残りの時間を表示します。
※時間はおおよその目安です。

●OFF TIMER運転中にSLEEPボタンを約3秒間長押しすると、SLEEP表示ランプが点灯し、SLEEP運転に切りかわります。
※リモコンでは設定できません。

●さし込みプラグをコンセントから抜くと、OFF TIMER運転は解除されます。

6. ON TIMERボタン

ON TIMER運転
●設定されたタイマー時間が経過すると
自動的に運転を開始します。

●押すたびにON TIMER設定時間が切りかわります。

●運転「切」または、SLEEP設定時、OFF TIMER設定時に設定できます。
※時間の経過とともにタイマーランプがかわり、残りの時間を表示します。
※時間はおおよその目安です。

SLEEP / OFF TIMER と ON TIMER を併用する場合

●SLEEP設定時、OFF TIMER設定時にON TIMER設定する場合、SLEEP、OFF TIMERの表示時間（ランプが点灯、点滅している時間）よりも長い時間しか選択できません。（下図をご参照ください。）

		ON TIMER の設定できる時間		
		2h	4h	6h
SLEEP (OFF TIMER) の表示時間	1h	○	○	○
	2h	×	○	○
	4h	×	×	○

. SWINGボタン

●押すと左右に首振りを始めます。もう一度押すと首振りが止まります。
※首振りは専用モーターで行っているため、手動で強制的に左右の風向きを変えないでください。故障の原因になります。

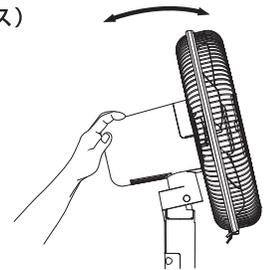
メモリー機能

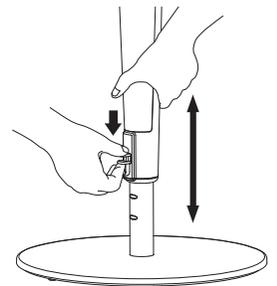
●運転停止後ON/OFFボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。（タイマー時間、首振りはメモリーされません）

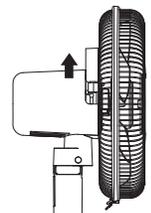
※SLEEP/OFF TIMER とON TIMERを併用する場合、
自動的に停止する前の首振りはメモリーされます。

●さし込みプラグをコンセントから抜くと
メモリーは解除されます。

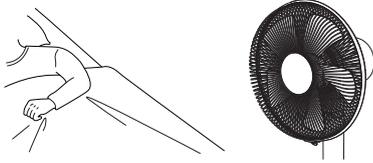
風向き上下調節（ネックピース）

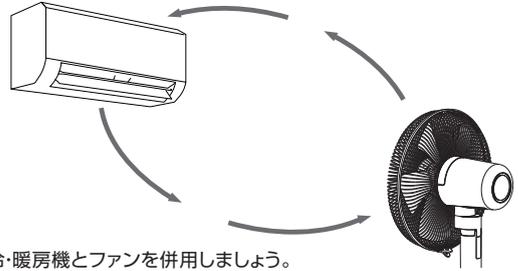
●モーターカバーを持って動かすと、風向きを上へ約27°、下へ約6°変えることができます。

高さ調節（高さ調節つまみ）

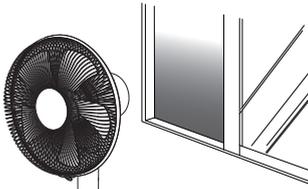
●高さ調節つまみを押し下げながら伸縮パイプを上下して高さを調節してください。

取っ手

●製品を移動するときに使用します。モーターカバー側面の突起を上にずらしながら、引き上げてください。運転中は取っ手を収納してください。

⚠警告	使用中にガードを持って上下･左右に風向きをかえない。ガードを持って強く動かすと、羽根がガードにあたる場合があります。羽根の破損、けがの原因になりますので絶対にやめてください。
⚠注意	ご使用後は事故防止と節電のためにさし込みプラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電により、火災･やけど･けがの原因になります。

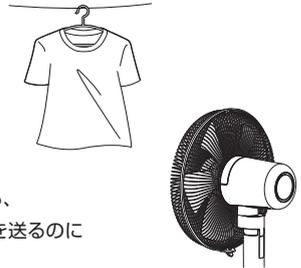
上手な使いかた

タイマーをこまめに使いましょう

ファンをつけたままお休みになるのは、
身体によくありませんし、電気のムダ使いになります。
タイマーを効率的にご使用ください。

冷・暖房を効果的に

冷・暖房機とファンを併用しましょう。

夜は窓際に置いて冷たい空気を

夜は気温が下がります。
冷たい空気を取り入れましょう。
※雨や水しぶきのあたる場所では使用しないでください。

こんな使いかたもできます

- 洗濯物の乾燥に
- 煙やにおいの排気に
- 熱い物をさますのに
- エアコンのある部屋から、
  ない部屋に冷たい空気を送るのに
- 押し入れの乾燥に

お手入れのしかた

⚠警告	● 必ずさし込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
お願い	● 食器用中性洗剤とやわらかい布などをお使いください。 ベンジン、シンナー、みがき粉、アルカリ性洗剤などは、傷・変色・ひび割れなどの原因となりますので使わないでください。

はずしかた・お手入れ

1. 前ガードをはずす

●さし込みプラグがコンセントから抜かれていることを確認し、クリップを手前に引いてはずします。

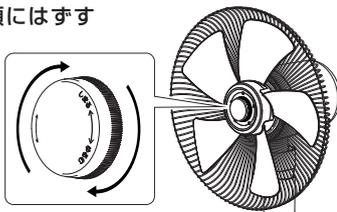
●ガードリング下部の手掛けを引き、前ガードをはずします。

クリップ
(透明)
手掛け

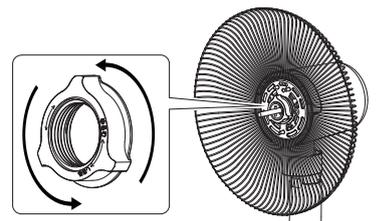
※クリップは運転中はずれないように強く固定していますので、はずすときにかたく感じますが、そのまま手前に引いてください。

2. スピンナー、羽根の順にはずす

●スピンナーを図の方向にまわしてはずします。

●羽根をはずします。

3. 後ガードをはずす

●後ガード止めナットを図の方向にまわしてはずします。

●後ガードをはずします。

4. お手入れをする

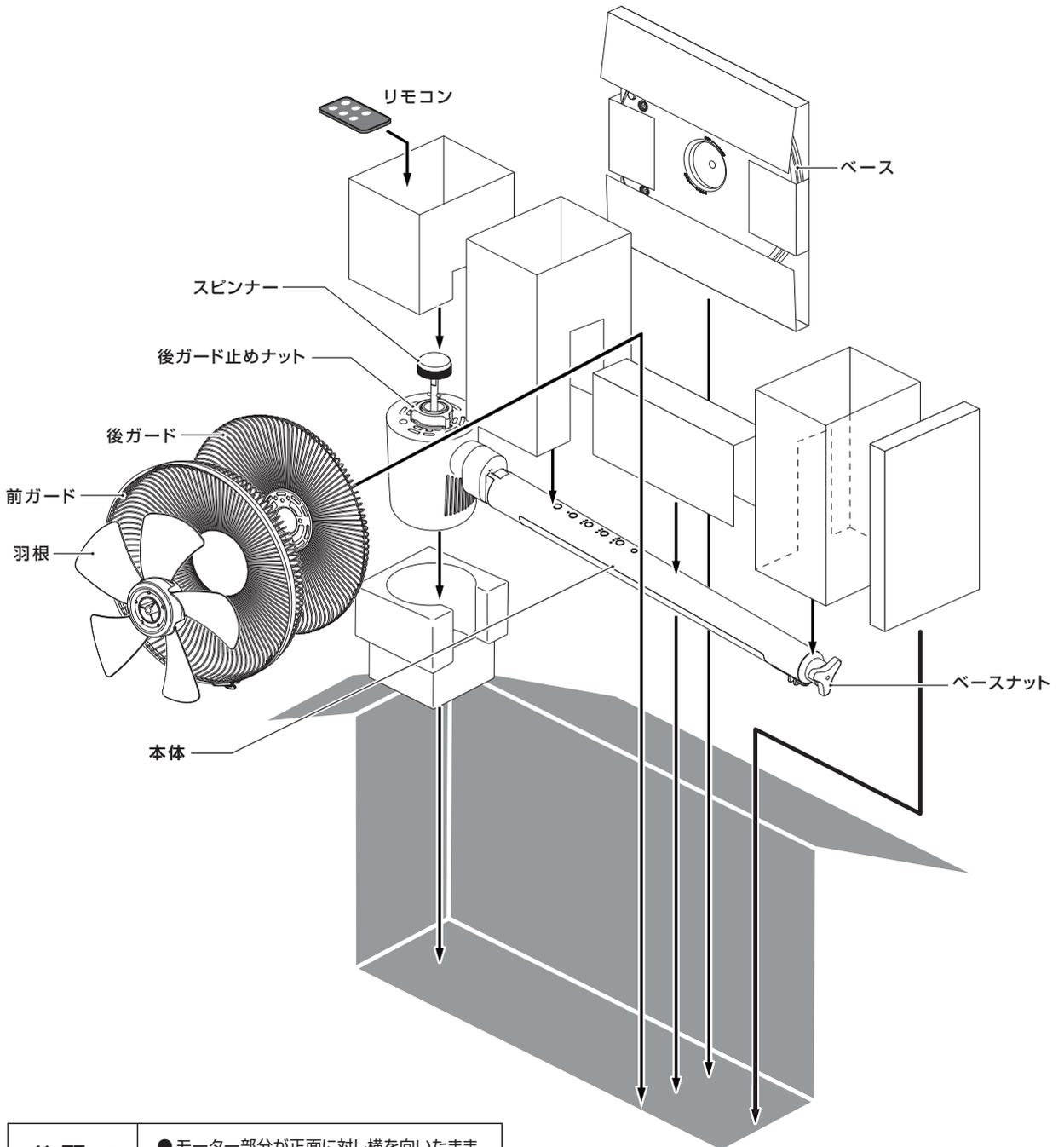
●柔らかい布にうすめた食器用中性洗剤を含ませ、よく絞ってからふきます。

⚠注意	水分が残ったまま放置・使用すると、モーターやモーター軸がさびる原因になります。完全にふき取り、乾いてから取り付けてください。

保管のしかた

●包装箱は保管のときに必要です。捨てないでください。お手入れをした後、次の点に注意して保管してください。

汚れを取り、包装時のポリ袋をかぶせてから包装箱に納め、湿気の少ない場所に保管します。

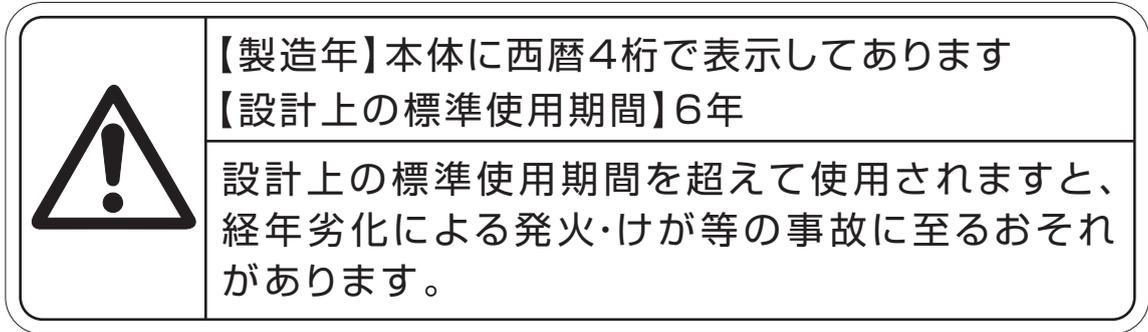
電源コードにも発泡スチロールが触れないようにポリ袋をかぶせてください。

お願い	● モーター部分が正面に対し横を向いたままでは包装箱に収納できません。無理にもどさず、もう一度首振り運転させ、正面にもどしてから収納してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務づけられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件　日本工業規格JIS C 9921-1による

環境条件	電圧／周波数	100V／50-60Hz
	温度／湿度	30℃／65％
	設置場所	標準設置(本書に基づく組立ておよび設置)
負荷条件		定格負荷(風速)(本書による)
想定時間など	運転時間	8時間/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振り運転の割合	100％

経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

製品の故障や劣化はこの条件以外でもさまざまな要因に影響をうけます。
標準使用期間に達しない場合でも、製品に異常がみられた場合にはすぐにご使用を中止し、±0 カスタマーサポートセンターにご相談ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

症状	確認してください	処置
ON/OFFボタン、SLEEPボタンを押しても羽根が回転しない	●さし込みプラグはコンセントに確実にさし込まれていますか?	●さし込みプラグをコンセントに確実にさし込んでください。
微風・弱運転で羽根が回転しない		●中、強運転で始動させた後、微風・弱運転に切りかえてみてください。 ☞7ページ
羽根から異常な音がする	●後ガード、羽根、前ガードが確実に取り付けられていますか?	●組立てかたを確認し、確実に取り付けてください。 ☞5～6ページ
リモコンで動作しない	●電池が消耗していませんか?	●電池を交換してください。 ☞6ページ
	●電池の入れかたが間違っていませんか?	●電池の入れかたを確認し、正しく入れ直してください。 ☞6ページ

アフターサービスについて

保証書

●保証書は必ず「お買い上げ日・取扱販売店名」など所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、お買い上げ販売店からお受け取りいただき、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

●保証期間中の修理…保証書の記載内容により、±0 カスタマーサポートセンターが修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このハイポジションファンの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、±0 カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
※製品に異常のある場合に、お客様ご自身で修理されたり手を加えたりすることは大変危険です。絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理･お取り扱い･お手入れについてのご相談ならびにご依頼は下記へご連絡ください。

±0 カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル **0570-01-5380**

受付時間 ： 月～金曜日 10～17時

※祝日、年末年始および弊社休業日を除きます。

〒410-1302 静岡県駿東郡小山町中島44-3 FAX:0570-07-5380

メールでのお問い合わせ:http://www.plusminuszero.jp/support/

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

（注） なお、上記番号はPHSではご利用いただけません。 おそれいりますが、一般の電話か携帯電話をご利用ください。